



行 所 発 常磐南小学校 電話 46-2005 A X 46 - 2048第51号 -2024.11.26

した。 きました。 いが舞妓さんとの温かい交流を生み出したように思います。さら 半の質問コーナーではすっかり打ち解けて、笑いが絶えませんで 生。会場が一気に盛り上がりました。舞妓さんも終始笑顔で、 京言葉に、まるでアイドルが登場したような歓声を上げる六年 もたちが楽しみにしていた舞妓さん体験でした。舞妓さんが話す にし、悠久の時に思いを馳せた後、一路京都へ。その夜は、子ど 旅行の締めくくりにありがとうの思いを十分に伝えることが 真屋さんに向けて、 一日目は奈良。法隆寺や東大寺といった世界遺産を目の当 帰りのバスでは、 雰囲気は人の思いが作ると言いますが、まさに六年生の思 感謝の替え歌を自作し、 運転手さんやガイドさん、 全員で大合唱。 添乗員さん、 たり 写

修学旅行がますます楽しみになりました。

ポスターまで作ってきてくださり、六年生だけでなく、

するワードに、思わず笑みがこぼれました。

プレゼン用の素敵な

私までも

画されたものです。

た。六年生が、

京都・奈良をより楽しめるようにとの思いから企

観光地の情報やお土産の紹介に加え、ご自身

の修学旅行でのエピソードまで。修学旅行専用列車「こまどり号」

(中学の修学旅行だったか) や「本能寺会館」という昭和を象徴

よる「修学旅行もり上げ隊」が、

今年度は、修学旅行前に、

十一月六・七日と、六年生と共に修学旅行に出かけました。

幸康

PTAの有志の皆さんと総代会長に

様々なプレゼンをしてくれまし

思いがあふれる修学旅行

とができました。 るだけにとどまらず、六年生に、 だけでなく、人と触れ合う素晴らしさやその価値を大いに学ぶこ 教えてくれたのかもしれません。修学旅行を通して、歴史を学ぶ 「修学旅行もり上げ隊」によるプレゼンは、 人への思いやりの素晴らしさを 京都・奈良を紹介す

令和六年度

おきゃくさんを げんきにさせたよ

うにみてもらえたので、 しかったです。 きにすることができたし、たのしそ ほんばんでは、おきゃくさんをげん えるよう、れんしゅうしてきました。 なので、 やくさんをげんきにすることです。 一ねんせいのもくひょうは、 は、よくばりじいさんのやく いじわるそうにせりふがい ぼくもうれ おき



【1年:おむすびころりん】

みんなで作り上げた学芸会

に取り組んできました。本番、とても せて、さいこうの「台所のかたすみか ことができました。全員で力を合わ んばってせりふをつないでくれたか きんちょうしましたが、みんながが ところまで覚えるくらい台本を読み ら」を作り上げることができました。 わたしは、自分のせりふではな 思いっきり自分のせりふを言う あつい気持ちをもって練習



【2年:カレーライス物語】

たった一回の演技に向けて

涙が笑顔に変わった学芸会

東京の赤い雪」で、私はとても重

わたしが一ばんすきな場めんは、

カレーライスものがたり

多くて大変でした。さらに、ゾルバに私が演じた母カモメは、せりふが りふを間違えなかったので安心し は、どきどきしたけれど、最後までせ演技できるようになりました。本番 た。私は、せりふを覚えるのが苦手で したので、だんだん役になり切って した。でも、何度も声に出して練習を 卵をわたす大事な場面でもありまし ま

今までやってきたことを早く親に見

せたいという気持ちになりました。

ました。けれど、練習を重ねるうちに を感じ、練習でたくさん涙をこぼし 要な役でした。大きなプレッシャー

【3年:台所のかたすみから】

ちゃんととれてほっとしました。 をおとさないか心ぱいだったけれど、 でジャンプをしました。ブーケトス さが分かるように、にこにこえがお きゃくさんにけっこんしきのたのし じゃがいものけっこんしきです。

スものがたりは、大せいこうでした。

みんなで力をあわせたカレーライ

うと思ったからです。 希望しました。悪役にちょう戦しよ わたしは、役決めで「らせつ女」を

き、これまでで最高の劇になったの

一回の学芸会。練習の成果を発揮で お家の人に見てもらった、たった

ょうしないでできました。 を投げるところも工夫しました。 せりふを言いました。ばしょうせん ように、意地悪で大きな声を出して練習では、悪役のふんい気が出る れど、何度も練習したからきんち 本番は、お客さんがたくさんいた



【4年:西遊記】





【5年:大空への翼】

【6年1組:東京の赤い雪】

くれて、とてもうれしかったです。 とてもいい劇ができました。 曲にも合わせることができたので 「感動して泣いちゃった。」 本番では、せりふに気持ちをこめ、 学芸会の後にお母さんが言って

小学校最後の学芸会

けて演じたりするのが難しかったでな声でせりふを言ったり、動きをつ ことができ良かったです。 だったけれど、しっかりやり遂げる ほかの学年の劇の準備もあり、 うれしかったです。六年生になると、 少しきんちょうしたけれど、 を出して演じることができました。 えたことで、 す。しかし、何度も練習し本番をむか をやり、とても心に残りました。大き 番いい劇ができたので、とても 「ユタと不思議な仲間たち」 今までで一番大きな声 今まで 大変



年修学旅行

京都

楽しく学んだ修学旅

学旅行で訪れた場所、見たものは味わえない学びがありました。修いたりして、普段の学校生活ではり、ガイドの坪井さんの説明を聞 どれも思い出に残りました。 せん。 ときのわくわく感は、 れない、大切な宝物になりました。 た修学旅行。自分にとって忘れら 協力することの大切さを実感でき 友達との友情がさらに深まり、 みんなでバスに乗って出発した 歴史的な寺院や仏像を見た 忘れられ ま



【奈良 法隆寺】



【京都 清水寺】

ると、大仏がすごく大きくてびっく

番心に残っています。建物の中に入

ぼくは、

奈良の大仏を見たの

楽しかった修学旅

みんなと過ごした修学旅行

から怖かったけど楽しかったです。おばけやしきに入りました。最初映画村では、班の子と史上最恐のれいでした。二日目に行った太秦 ました。奈良公園には、予想以上の歴史についてたくさん教えてくれ学しました。ガイドの坪井さんは 舞妓さんに会えました。とてもき 数の鹿がいて驚きました。 一生の思い出ができました。 を意識しました。多くの寺院を見 ために「みんなと楽しく学ぶこと」 修学旅行を最高の思い出にする 旅館で



【奈良公園でお買い物タイム】

思議に思いました。大仏の鼻の穴く 間がかかったのだろうとたくさん不

大仏をどうやって造り、どれだけ時

ぐりは、どきどきしながらみんなと

間とても楽しくて、

小学校生活で最

高の思い出ができました。

やり、いい思い出になりました。二日

39 人の仲間と

【舞妓さん鑑賞会】

や機械などがないのに、あれだけの つ!」と声が出ました。今よりも技術 り大きな大仏が見え、思わず「でか 東大寺です。大仏殿に入ると、想像よ 修学旅行で一番心に残った場所は

ちていて、ジャンプしてよけながら した。外には鹿のふんがたくさん落 を見た後、おみやげを買いに行きま りしました。外国の方たちもたくさ なものを見ることができ、 形を買いました。みんなといろいろ 道を歩きました。おみやげは、鹿の人 んいて、写真をとっていました。大仏 楽しい

· A 活動 修学旅行もり上げ隊

今年も家族ふれあいハイキングとし て、大井野町の秋葉神社へ出かけました。 歩いた後のお楽しみの茶店ふわり。手作 りの温かい芋煮、みたらし団子やフラン クフルトなどをいただきました。

学区家族ふれあいハイキング

2学期のPTA活動は、「修学旅行」について です。子どもたちは、見学地の京都・奈良、お 修学旅行の思い出話など、わくわくしな がら聞いていました。



おめでとう

中に入ってくる。







市環境ポスターコンクール 少年消防クラブ員防火作品 【習字の部 優秀賞 . 崎市議会議長賞 五年 六年

畄

社会を明るくする運動作文コンテスト

市作文コンクール

佳作

六年

作文の部

優良賞

六五二一四三年年年年年年

ようになるのか、

言葉を選び、

いろいろ考え、学び直すことができた。

入選

常南の

思い通りにいかないから 五年担任

2

月

月曜集会

クラブ

ふれあいボウリング大会

当時の私には、その言葉が漠然と聞こえた。 ることができる。私も、十五年前に教育実 ちになり、教員になり始めた頃の初心に戻 習を行っている。 生の一生懸命な姿を見ていると新鮮な気持 が実習生を受け持つのは二回目だが、 しかし、十五年たった今では、すっと心の 先生が教えてくださった言葉をふと思い出 「子供は思い通りにいかないものだから」 五年学級に教育実習生が来た。 実習最終日、 教務主任の 実習 私 • ⊕′ \mathcal{G}

4

と思う。 息子は、ペンギンなどの海の動物が大好き 斉にとみんなを同じように考えて接してい 学校で生活をしている。だから、一律に、一 時間だ。学校においても同じことが言える びに振り回されている。 娘は、アンパンマンが大好きで人見知り。 いがあるので、 で人懐っこい。姉弟でもこれほどまでに違 私には、五歳の娘と三歳の息子がいる。 多様な考えをもった子供たちが、 自宅に帰ると子供たちの遊 刺激的だが楽しい €

ると、こちらの意図したことと違うことが 習生には、感謝の気持ちでいっぱいである。 を考えていくことに繋がっていくと思う。 を前提にすると、どうしたら子供が動ける 起こることが多い。「思い通りにいかない」 実習生を受け持った二週間は、私自身も☆ 支援の仕方 30 29 28 27 26 25 24 23 22 21 20 19 18 17 15 14 13 12 11 9 5 4 3 16 10 8 7 6 水 日土 木 水 火 火 月 ± 金 木 月 火 月 日土 金 木 月 日 水 火 日土 金 木 水 火 金 | 13 時 15 x 力いっ 五読年の聞 大掃 五・六 仕事 通学班 児童 いじ 読 児童集 自然薯掘り マラソン大会予備 マラソン大会 四年以上 — 11 学 時 期 晦 休 み聞かせ 年・とこ 納 H 除 日 集 めを考える人権集 05 分 終業 年自 向日葵のひざし交流 15分一斉下 ぱ会 か め 숲 給 せ 委員 は社 式 の 食 然薯掘 4 検 予備日 学校評議員会 · 時間 定 斉下 斉 下 숲 IJ 校 授 見 日 校 校 学 業 会

心